

医療関係者向け

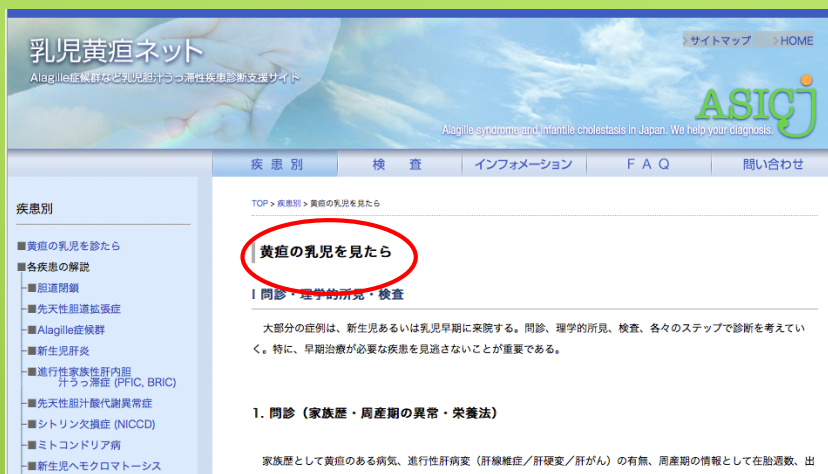
乳児の遷延する**黄疸**をみた先生方へ

日本発
の治験!

日本小児栄養消化器肝臓学会の診断支援サイト

『**乳児黄疸ネット**』をご活用下さい

(ホームページ画面より)



先生方をお願いしたいこと

乳児期より黄疸が遷延する疾患は多岐にわたります。もし乳児の黄疸をみたら、速やかに診断するために、

『**乳児黄疸ネット**』をご活用下さい。先生方の診療のお手伝いを致します。

<http://www.jspghan.org/icterus/>

私たちは**進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 (PFIC) 2型**を対象とした**医師主導治験**を始めました

PFIC2型は、胆汁酸を肝細胞から毛細胆管に輸送するBSEPが遺伝的に障害され発症する先天性肝疾患で、乳児の遷延する黄疸を来す原因疾患の一つです。強い皮膚の痒みに悩まされると共に乳児期に早期に肝硬変に進行することが多く、その場合は肝移植の適応となります。私たちは**PFIC 2型**に対する**フェニル酪酸ナトリウム**の有効性と安全性を評価する医師主導治験を始めました。

※条件によっては参加できない場合があります。また、目標症例数に達したら、それ以上の参加はできません。

お問い合わせ先
(研究代表者)

〒630-0293 奈良県生駒市乙田町1248番-1
電話：0743(77)0880 FAX：0743(77)0890

近畿大学医学部奈良病院小児科 近藤宏樹 宛
E-mail: kondou-hiroki@med.kindai.ac.jp